



#### 【表紙の説明】 JCSAT-1C について

JCSAT-1C(調達名称 JCSAT-18)アメリカ Boeing 社により製造された Boeing702MP 衛星で、2019 年 12 月 17 日 (日本時間) に、アメリカ合衆国フロリダ州ケープ・カナベラル空軍基地からスペース X 社の Falcon9 ロケットによって打ち上げられ、東経 150 度で運用されています。

JCSAT-1C は当社として 2 機目の High Throughput Satellite (HTS) システム※を搭載した衛星です。従来の衛星と比較した場合、HTS の通信容量は約 10 倍となります。その結果、大容量通信への対応が可能となり、航空・船舶・政府系需要に加え、移動体通信の中継回線として高い需要への対応が可能です。

2020 年 2 月より運用を開始いたしました。アジア太平洋から極東ロシアまでをカバーし、急拡大するブロードバンド、官公庁需要に対応していきます。

(JCSAT-1C カバレッジ： <https://www.jsat.net/jp/contour/jcsat-1C.html>)

※HTS システム：隣り合うスポットビームにおいて異なる周波数を用いると同時に、隣接していないスポットビームでは同じ周波数リソースの再利用が可能となる。従来型衛星と比べて通信容量が 10 倍以上になる。